

【建学理念・教育目標】

建学の精神：本学の教育は、民主的で文化的な国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に貢献する有為な女性の育成するにある。そのためには、人格の完成をめざし、平和的な国家および社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたっとび、勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成に力をつくすにある。

教育目標：自立心・対話力・創造性

【基本目標】(2024~2028)

学ぶ愉しさが見つけられる環境の中で一人ひとりの知性や教養を高め、多様な価値観や考え方を尊重できる女性を育成する。

【戦略の柱】
(計画統括責任者)
柱毎の目標

中期
目標

(計画実行
責任者)

目標
内容

【Ⅰ. 教育・研究の充実】

建学の精神および本学の教育目標である「自立心・対話力・創造性」とそれらを予測不可能な時代に発揮するために必要な力を伸ばす教育を行う。

1. 教育内容の充実

予測不可能な時代において、個として 確かに生きるための力を身につけられる教育内容を充実させる。

2. 教学マネジメントの確立

教育内容の充実を十全に図り、教育の質保証を実現するために、教学マネジメントを確立する。

3. 教育環境の充実

教育資源の効率的な活用及び充実を進め、多様な学びの形を支援する。

4. 研究の充実

研究の充実を図り、研究成果を社会へ還元する。

【Ⅱ. 学生支援の充実】

多様な学生が充実した学生生活を送るために必要な支援体制の充実および卒業後も私らしく生きるための支援を行う。

1. 学生生活環境の充実

多様な学生が安心して学業を継続できる支援体制を充実させる。居心地が良く活気のある学生生活を過ごせる環境を整備する。

2. キャリア支援の強化

キャリア教育と就職・進学支援の強化により、進路満足度の向上を図る。

3. 卒業生支援

卒業後のキャリアや生活に寄り添う仕組みづくりを進め、卒業生の「私らしい」生き方を支援する。

【Ⅲ. 社会連携の推進】

学生の社会連携活動や教育研究成果の社会還元を通して社会に求められる大学としてのあり方を追求する。

1. 学生主体の地域連携活動推進

地域や社会連携活動を通じて、学生の主体性、社会性を育む。

2. 国際連携活動の充実

国際連携活動を通じて、学生が主体的に国際性や多様性を涵養する。

3. 教育・研究成果の社会還元

本学の教育資源を活用し、地域や社会の課題解決に取り組む。

【Ⅳ. DXの推進】

DXにより、多様な学生の学びの支援や、学生サービスの質の向上を目指す。

1. DXによる教育の充実

デジタルツールを活用した学修支援を推進する。

2. DXによる学生サービスの質の向上

ICT技術を活用した学生サービスの向上を目指す。

3. DXによる業務の効率化と生産性向上

DXによる業務効率化と、生産性の高い業務へのシフトを進める。

【Ⅴ. 広報・募集力の強化】

アドミッション・ポリシーに則り、戦略的な広報や入試制度改革等を通じて、入学者を確保する。

1. ブランディング確立と学園広報力強化

「選ばれる大学」となるためのブランディング確立と全学的な学園広報力を強化する。

2. 志願者・入学者の安定的な確保

学生募集力の強化により、志願者と入学者を安定的に確保する。

3. 入試制度改革

真に伸びる素養のある学生を確保するための入試制度の改革を行う。

【Ⅵ. 経営・組織力の強化】

教育研究活動の維持・発展を支えるため、経営体質の改善、組織力の強化を進める。

1. 財政基盤の安定化

教育活動を維持・発展させるために経営体質を改善し、財政基盤を安定化させる。

2. 組織力の強化

意思決定プロセスの透明化、効率的な組織運営、教職員一人一人の能力向上により協働性と機動性のある組織をつくる。

3. 大学院・学部・学科等の改組・新設

建学の精神の下、社会のニーズに対応する研究科・専攻・学部・学科の改組・新設を検討、実施する。